

今日のトピック

2025年6月の注目イベント

日米の金融政策に注目

- 16、17日には、日銀による金融政策決定会合が開催されます。日銀は、5月半ばに公表された前回会合の主な意見で、「米国の関税政策の展開がある程度落ち着くまでは様子見モードを続けざるを得ない」と利上げに慎重な姿勢を示す一方、政策経路は「今後いつでも変わりうる」としています。今会合も政策金利が据え置かれることが予想されますが、今後の展開を見通す上で、声明文や記者会見の内容が注目されます。
- 17、18日には米連邦準備制度理事会（FRB）が公開市場委員会（FOMC）を開催します。市場では、相互関税の一部実施延期や、5月12日に米国と中国が互いに課している追加関税を大幅に引き下げると発表したことなどを受け、トランプ政権の通商政策に対する不透明感は一時的に後退していると見られる一方、税制改革法案により財政が悪化する可能性を懸念する向きもあります。関税率が低水準であれば年後半に利下げを検討する旨のFRB高官による発言も見られる中、今回の会合で公表される声明文や経済見通しが注目されます。
- 15日から17日まで、主要七カ国首脳会議（G7サミット）がカナダで開催されます。今回は、日本やドイツ、カナダなど多数の参加国首脳が初参加となることに加え、トランプ大統領が4年ぶりに参加します。通商関係に関わる議論などが焦点となると見られ、共同宣言の内容や採択の有無にも注目が集まります。

【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2025年6月）】

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
2日:5月全米供給管理協会(ISM)製造業景況指数 4日:5月ISM非製造業景況指数、米地区連銀経済報告 5日:4月貿易収支 6日:5月雇用統計	3日:ユーロ圏5月CPI 5日:ECB理事会 6日:ユーロ圏4月小売売上高	3日:中国財新5月製造業PMI 4日:豪州1-3月期GDP 4-6日:インド金融政策決定会合 5日:中国財新5月非製造業PMI 9日:中国5月PPI、5月CPI	5日:4月毎月勤労統計 6日:4月家計調査、4月景気動向指数 9日:4月国際収支、5月景気ウォッチャー調査
11日:5月消費者物価指数(CPI) 12日:5月生産者物価指数(PPI) 13日:6月ミシガン大学消費者信頼感指数 17日:5月小売売上高、5月鉱工業生産 17-18日:FOMC	13日:ユーロ圏4月貿易収支、ユーロ圏4月鉱工業生産 18日:イギリス5月CPI 19日:イングランド銀行金融政策委員会	15-17日:G7サミット 16日:中国5月鉱工業生産、5月小売売上高、5月固定資産投資 19日:トルコ金融政策決定会合	11日:5月企業物価指数 16-17日:日銀金融政策決定会合 18日:4月機械受注
23日:6月製造業・非製造業購買担当者景気指数(PMI) 25日:5月新築住宅販売件数 27日:5月個人消費支出(PCE)デフレーター 、5月個人所得、5月PCE	20日:ユーロ圏6月消費者信頼感 23日:ユーロ圏6月製造業・非製造業PMI 24日:ドイツ6月IFO企業景況感指数	26日:メキシコ金融政策決定会合 30日:中国6月製造業・非製造業PMI	20日:5月全国CPI 25日:5月企業向けサービス価格指数 27日:6月東京都都区CPI、5月小売業販売額、5月失業率、5月有効求人倍率 30日:5月鉱工業生産

(注) 2025年5月27日現在。日付は現地時間。予定は変わる可能性があります。

(出所) 各種報道等を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ここもチェック!

2025年4月23日 2025年5月の注目イベント
2025年3月24日 2025年4月の注目イベント

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。